

【兵庫医療大学 社会学連携ポリシー】

①地域創生をめざして

兵庫県は、他の地方自治体と同様に、少子高齢化、転出超過などの問題に直面しています。これらの問題点を解決するため、兵庫医療大学は、兵庫県ならびに県内の市町村と協働し、本学の知と経験を地方創生のために積極的に活用していきます。

<到達目標>

- ①-1：新卒学生における兵庫県内就職率 50%以上
- ①-2：地域創生に資する Project Based Learning 実践学生 10 名以上/年
- ①-3：兵庫県多自然地域の企業における新製品開発支援 2 件以上/年

②地域医療を担う人材の育成

超高齢社会に突入した日本では、今後さらに、地域医療の充実が求められます。兵庫医療大学は、地域社会から地域社会とともに学ぶ双方向型教育研究を実践し、高度医療専門職者として地域に根ざして地域医療を担う人材の育成に取り組みます。

<到達目標>

- ②-1：ポータルコモンズ/篠山コモンズでの活動 10 回以上/年
- ②-2：地域医療の発展に資する Service Learning 実践学生 30 名以上/年

③共同研究・受託研究の推進

科学技術創造立国を目指す日本において、大学の研究活動に大きな期待が寄せられています。兵庫医療大学は、本学の知的財産などの様々な研究成果を活用する共同研究・受託研究を推進し、大学の知と経験の社会還元積極的に取り組んでいきます。

<到達目標>

- ③-1：企業との共同研究・受託研究の実施 5 課題以上/年
- ③-2：他大学との共同研究の実施 1 課題以上/年
- ③-3：共同研究の成果として論文・学会発表または特許出願 1 件以上/年

④「ひとづくり」支援

「21 世紀兵庫長期ビジョン」において兵庫県は、県民主役・地域主導による一人一人が元気な成熟社会を目指しています。兵庫医療大学は、この兵庫県の取組みを支援するため、高大連携、生涯学習、リカレント教育などの学びの場を積極的に提供し、地域社会における「ひとづくり」に、持続的に取り組んでいきます。

<到達目標>

- ④-1：薬剤師生涯学習セミナーの開催 2 回以上/年
- ④-2：地域在宅看護実践力育成プログラム受講者 10 名以上/年

④-3：PT・OT 臨床カステップアッププログラム受講者 10 名以上／年

⑤「ものづくり」支援

医療や健康づくりをキーワードとして「ものづくり」に取り組んでいる在兵庫企業は、独自技術の未活用、科学的根拠の不足など、様々な課題を抱えています。兵庫医療大学は、本学の知と経験を活用することにより、それらの企業が直面する課題の解決を目指して協働し、地域社会における産業イノベーションを積極的に支援します。

<到達目標>

⑤-1：企業との共同研究の実施 2 課題以上／年

⑤-1：企業における課題解決に資する Project Based Learning 実践学生 5 名以上／年

⑤-2：企業における新製品開発支援 2 件以上／年

⑥「まちづくり」支援

「ひとづくり」と「ものづくり」だけでなく、「まちづくり」も大学に求められている社会貢献の一つです。兵庫医療大学は、兵庫県、県下の市町村、そして地域社会と協働しつつ、教職員だけでなく、学生達の地域活動への参加を促進し、大学の知と経験を活用した「地域住民の、地域住民による、地域住民のためのまちづくり」に取り組んでいきます。

<到達目標>

⑥-1：地域の健康づくりに資する Service Learning 実践学生 20 名／年

⑥-2：「兵庫医療大学健康づくりサポーターバンク事業」新規登録者 5 名／年

以上

2015 年 7 月 21 日 大学協議会 承認

2018 年 9 月 18 日 大学協議会 更新